

## 尿が泡立つ 体重も減少

Q

半年ほど前から尿が泡立つ感じがあり、病気ではないかと心配です。尿検査ではクレアチニンが正常範囲内、糖質も正常でしたが、体重は6kgほど減りました。

（女性、52歳）

A

尿はただの水ではなく、老廃物などさまざまな物質を含んでいます。その一つ、ウロビリノーゲンは、せっけんのような性質があるため、健康な人でも尿は必ず泡立ちます。尿が濃くなったり、便秘になったりすると尿中のウロビリノーゲン濃度が上昇し、泡立ちが強くなる可能性があります。ぜひ尿検査の値を確認してみてください。「土（プラスマイナス）」くらいが正常



春日 弘毅さん

### 紙上診察室

## 水分や食物繊維を取って

です。

一方、本来含まれていない物質が尿に出ているために、泡立ちが激しくなることもあります。その代表がタンパクと糖です。どちらも尿検査の項目にありますが、正常は「（陰性）」です。これが+以上になると、泡立ちが強くなります。尿にタンパクが出てくる場合は、何らかの腎臓病が起きている可能性があります。尿糖が陽性の場合、糖尿病の可能性が考えられます。それぞれ腎臓内科、糖尿病内科で精密検査を受けていただく必要があります。

相談者は尿検査に異常が見られず、腎機能を示すクレアチニンも0.8と、ほぼ正常であることから、病気に伴う尿の泡立ちの可能性はなさそうです。もしかすると、尿が濃かったり、便秘がなかったりしていませんか。一度、水分や食物繊維の摂取量を見直してみるとよいかもしれません。

（名古屋共立病院副院長・腎臓内科部長）

(c) 中日新聞社 無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています

【許諾番号】 2023051029313